

音の重なりを見つけてえんそうしよう(7時間扱い)

1. 題材のねらい

声やリコーダーと他の楽器との組み合わせを工夫して、音の重なりや響きを感じ取りながら、聴いたり表現を工夫したりすることができるようにする。

曲想や歌詞の内容を感じ取って、表現の仕方を工夫することができる。

2. 教材について

(1) うさぎ 日本古謡/かり かり わたれ わらべ歌 他

<学習指導要領第3・4学年の内容との関連> A(1)ア, A(1)イ, A(2)イ, A(3)イ, A(4)ア

ともに江戸時代から歌われてきたわらべ歌である。どちらも平易な旋律で、子どもたちがすぐに歌ったり演奏したりできる楽曲。「うさぎ」は、情景を想像しながら曲想を感じ取って歌うとともに、簡単な副次的な旋律を加え、音の重なりを楽しむ導入教材として扱いたい。また、「かり かり わたれ」は、旋律が単純なリズム構成で、使われている音も、ラ・ド・レの3音だけで構成されており、新たにド、レの運指を覚えるための曲としても好適である。この2曲に加え、簡単なわらべ歌やソ～レの音階で、分かりやすいリズム・音符で構成された楽曲、拍子感を捉えやすい楽曲を教材として、リコーダーの運指に慣れたり、簡単な伴奏づくりをしたりしながら、音の重なりも楽しみたい。

(2) 川はよんでいる 作詞 水野 汀子/作曲 ギイ ベアール

あの雲のように 作詞 芙 龍明子/作曲者 不明 選択教材

<学習指導要領第3・4学年の内容との関連> A(1)ア, A(1)イ, A(2)イ, A(3)イ, A(4)ア

2曲ともに旋律を構成する音域は1オクターブに満たない、単純な3拍子の曲である。3拍子の流れを感じながら、これまで学習してきたソ～レの運指に慣れながら、一部を除いて主旋律をリコーダーで演奏することもできる。また、主旋律と副次的な旋律の部分との構成は、ほとんどの部分が3度で進行しており、簡単に響き合う重奏や合奏を体験することもできる。伸びやかでゆったりとした曲想を生かし、リコーダーとレガートな感じに合う楽器の組合せを工夫した範奏のよさ、声と楽器の重なり合う響き、音色の特徴を生かした楽器どうしの響きを感じ取りながら、アンサンブルの楽しさを味わわせたい。

(3) 川はよんでいる 作詞 水野汀子/作曲 ギイ ベアール

河は呼んでる 作曲 ギイ アベール/編曲 畑田 憲吉

<学習指導要領第3・4学年の内容との関連> B(1)ウ

原曲は、「河は生きている」で、フランス映画「河は呼んでる」のタイトル音楽として広く知られるようになった楽曲。ここでは、異なるアンサンブル形態に編曲された演奏を聴く。歌唱と身近な楽器によるアンサンブル演奏、リコーダーのアンサンブルによる演奏は、それぞれ違う重なり合った音の響きの美しさを味わうことができる。また、曲想を生かしたりコーダー、楽器や声の組合せ、レガートな表現、バランスのよさなど、演奏の仕方の工夫点が子どもたちにもとらえやすく、アンサンブルの美しさや楽しさを味わうことができる。自分たちの表現との違いを見つけながら、重なり合う音の響きを味わわせたい。

3. 題材の評価規準

	ア 音楽への関心意欲態度	イ 音楽的な感受や表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材の評価規準	<p>歌声や楽器の音色に関心をもち、進んで表現しようとしたり、音を重ね合わせたりしようとしている。</p>	<p>曲想を感じ取り、表現の仕方を工夫しながら、いろいろな音が重なり合う響きのよさを感じ取っている。</p>	<p>旋律を視唱・視奏したり、声や楽器の重なり合う響きの美しさを探したりしながら、楽しく演奏している。</p>	<p>音が重なり合う響きの美しさを感じ取って聴いている。</p>
学習活動における具体的評価規準	<p>リコーダーの美しい音色の響きや新しい運指(ド・レ)に関心をもち、繰り返し練習している。</p> <p>[Aと判断するキーワード] 常に音色を意識した練習 友達にアドバイス 友達から積極的に教えてもらおうとする姿</p> <p>音の組合せを生かして、進んで簡単な伴奏づくりをしている。</p> <p>[Aと判断するキーワード] いろいろな組合せを探して進んで表現 旋律にふさわしい音の組合せ 積極的な発表 楽器固有の音色や美しい響きに関心をもち、楽器を選んだり音を重ねる活動を楽しんだりしている。</p> <p>[Aと判断するキーワード] 音色の真剣な聴き取り 様々な楽器で重なりを試行 音へのこだわり</p> <p>日本の旋律や3拍子の曲の気分に関心をもち、進んで歌や身体表現したりしようとしている。</p> <p>[Aと判断するキーワード] 曲想や拍の流れを楽しんだ自分なりの表現 友達を誘って</p>	<p>範唱を聴いて、日本の旋律、3拍子の流れ、歌詞の内容を感じ取った歌い方を工夫している。</p> <p>[Aと判断するキーワード] 的確な言葉で捉えた曲想 鋭い身体反応やつぶやき 自分なりの表現の仕方の多様な試行</p> <p>レガートな曲想や旋律の気分を生かした表現の仕方を工夫している。</p> <p>[Aと判断するキーワード] 常にレガートを意識した工夫 フレーズごとに細かく表現の仕方を工夫 ペア・グループ活動での的確な発言やアドバイス</p> <p>互いの音を聴きながら、リコーダーや歌、他の楽器で旋律が重なり合う響きのよさを感じ取っている。</p> <p>[Aと判断するキーワード] 自分なりの言葉で表現 常に響き合いを意識した表現 真剣な聴き取り</p> <p>曲想にふさわしい楽器を選んだり、アンサンプルの中で音色が響き合うように、音の組合せ方を工夫したりしている。</p> <p>[Aと判断するキーワード] ふさわしい音の積極的な試行 自分なりの伴奏を見つけて</p>	<p>ド・レの運指や正しい奏法に気を付けて、リコーダーを演奏している。</p> <p>[Aと判断するキーワード] スムーズな運指 音楽の流れに乗った演奏 美しい音色 音楽の流れに乗った読譜に親しみ、八長調の旋律を視唱・視奏している。</p> <p>[Aと判断するキーワード] スムーズな読譜 曲想を見つけながら視唱・視奏 主旋律や曲想に合う音を組合せて、簡単な伴奏をつくっている。</p> <p>[Aと判断するキーワード] 旋律に合ったふしづくり 素早い組合せのひらめき 音の重なりを生かしたふしづくり</p> <p>音量のバランスに気を付けて互いの音を聴き合い、楽器の奏法を工夫してアンサンプルしている。</p> <p>[Aと判断するキーワード] 常に互いの音を聴いて グループ内での音量についての的確な発言 常にバランスを意識した演奏</p>	<p>副次的な旋律、旋律と旋律の重なり合う響きの広がりを感じ取って聴いている。</p> <p>[Aと判断するキーワード] 重なりよさを的確に捉えた言葉 真剣な聴き取り 歌やリコーダーと、楽器が重なり合う響きのよさや美しさを感じ取って聴いている。</p> <p>[Aと判断するキーワード] 響きのよさを深く感じ取って音の重なりについての自分の言葉での発言や記入 友達への的確なアドバイス</p>

4. 指導と評価の計画(7時間扱い)

: 取り扱い項目 : 取り扱い重点項目

時	主な学習内容	具体の評価規準	指導要領との関連	内容のまとまりとの関連				評価方法等
				歌唱	器楽	創作	鑑賞	
1 ・ 2	<p>【かりかりわたれ/うさぎ ほか】</p> <p>範唱を聴き, 旋律を歌ったり演奏したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階名や歌詞で歌い, 日本の旋律の気分を味わう。 ・曲想, 挿絵や歌詞などからイメージを広げながら, 演奏の仕方を見つけ合う。 ・ド・レの運指を覚える。 ・まねっこ・お返事遊びなどをしながら, ド・レの運指に慣れ親しむ。 <p>曲想を生かした演奏の仕方を工夫し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「息・指・舌・耳」の基本を振り返りながら, 「かりかりわたれ」の主旋律を練習する。 <p>・歌い方の工夫点を生かし, アドバイスし合いながら曲想に合う演奏の仕方を工夫し合う。</p>	イ -	A(1)ア					行動・表情観察 歌唱聴取 演奏聴取 読譜チェック 発言(ペア) ペア練習の様子 ワークシート 伴奏づくり 練習カード (自己・相互評価)
	<p>簡単な練習曲で, ラ～レの運指に慣れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの楽曲の感じをつかみながら, 歌詞で歌う。 ・読譜, 階名唱をし, 練習曲を選んで, ペアで練習する。 <p>簡単な旋律をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の範奏を聴き, 旋律づくりの仕方を知る。 ・ラ・ド・レの3音の組合せを楽しみながら, 簡単な旋律をつくる。 <p>・つくった旋律を発表し合い, 主旋律とつくった旋律を重ねて, 全員でリコーダーアンサンブルを楽しむ。</p>	ウ - ウ -	A(1)イ A(3)イ					
3	<p>【川はよんでいる/あの雲のように】</p> <p>3拍子の楽曲を聴き, 曲の気分を味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲の感じをつかみながら歌ったり, 身体反応, 身体表現したりして, 3拍子の感じをつかむ。 <p>範唱を聴き, 曲想に合った歌い方を工夫し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・範唱を聴き, 曲想にふさわしい歌い方のよさを見つけながら歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ・難しい音程やリズム, 言葉を取り出して練習したり, 歌詞の様子や曲想の変化に合う歌い方を工夫し合ったりする。 	ア -	A(2)イ					表情・行動観察 身体反応 身体表現 発表 歌唱聴取 ワークシート
		イ -	A(1)ア					

	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの歌い方に、範唱のよさを生かしながら、3拍子の流れに乗って全員で斉唱したり合唱したりする。 	イ-	A(2)イ					
	<p>3拍子の練習曲で、運指の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 練習曲の階名や運指を確かめ合い、アドバイスし合いながらペア練習する。 3拍子の流れに乗って歌い、主旋律を演奏する。 ゆったりした3拍子の流れを感じ取りながら、全員で歌ったり身体表現したりする。 曲想にふさわしい演奏の仕方を見つけ合う。副次的な旋律があることを知り、音が重なり合った響きを感じ取る。 副次的な旋律を歌詞や階名で歌う。 重ねた演奏を聴き、副次的な旋律をリコーダーや歌で演奏し、音が重なり合う響きのよさを見つけ合う。 	ア- ウ-	A(3)イ A(1)イ					演奏聴取 ペア練習の様子 発言(ペア・グループ) 表情・行動観察 伴奏づくり ワークシート (音の重なり・響き合いのよさ) グループ活動の様子
4 5	<p>グループで曲を選択し、副次的な旋律を演奏する楽器は何かがふさわしいか見つけ合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> グループで演奏する曲に親しむ。(グループ練習...歌) 曲想や音の重なり方から、どんな楽器の組合せがいいか考え合い、楽器の奏法や音色の特徴に気を付けながら、楽器を選択する。曲想や主旋律に合う、簡単な旋律伴奏をつくる。 決めた曲に合う、簡単な旋律伴奏やリズム伴奏をつくる。楽器の組合せを工夫して、グループアンサンブルの練習をする。 自分が選んだ楽器を紹介し合い、曲想にふさわしい楽器を選んで音の組合せ方を工夫する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <ul style="list-style-type: none"> レガートにえんそうできる楽器 音色がひびき合う組合せ 曲想に合う楽器 </div> <p>気付いたことをワークシートにまとめる。</p>	ア- ア- ウ- イ-	A(1)ア A(3)イ A(4)ア A(2)イ					
6	<p>【川はよんでいる / 河は呼んでる】</p> <p>楽器の音色の特徴や響きの違いに気を付けて、2つの演奏を聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽器の音色や響きの違いに気を付けて聴き、どんな楽器で演奏されているかを見つめ合う。 音が重なり合う響きについて、気付いたことをワークシートにまとめる。 	エ-	B(1)ウ					表情・行動観察 発表 ワークシート 話し合い

	<p>自分たちのアンサンブルとの違いを見つけ、工夫できることを探す。</p> <p>・主旋律を目立たせたりやうまく旋律が重なり合うために、どんなことに気を付けているかグループで見つけ合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・正確な音程や音色の響き ・全体のバランス(人数・音量) ・レガートな演奏の仕方 </div> <p>・自分たちの演奏に生かしたいことなどを、ワークシートにまとめる。</p>	エ -	B(1)ウ				
7	<p>【川はよんでいる / あの雲のように】 グループ練習をする。</p> <p>・鑑賞で気付いたことを生かしながら、二つの旋律の音色や音量のバランスを考え、歌声や楽器の組合せを決めて練習する。</p> <p>・打楽器などの伴奏も加え、音を重ねた響き合いや音量のバランスを感じながら仕上げをする。 グループ発表会をする。</p> <p>・楽器の組み合わせ方や音量のバランスなど、工夫することを確かめて発表し合う。</p> <p>・気付いたことをアドバイスしたり、友達の工夫を見つけたりしながら聴く。</p>	イ - ウ - ウ - エ - エ -	A(3)イ A(3)イ A(3)イ B(1)ウ B(1)ウ				<p>発言(グループ)</p> <p>行動観察</p> <p>演奏発表の聴取</p> <p>ワークシート</p> <p>相互評価</p>